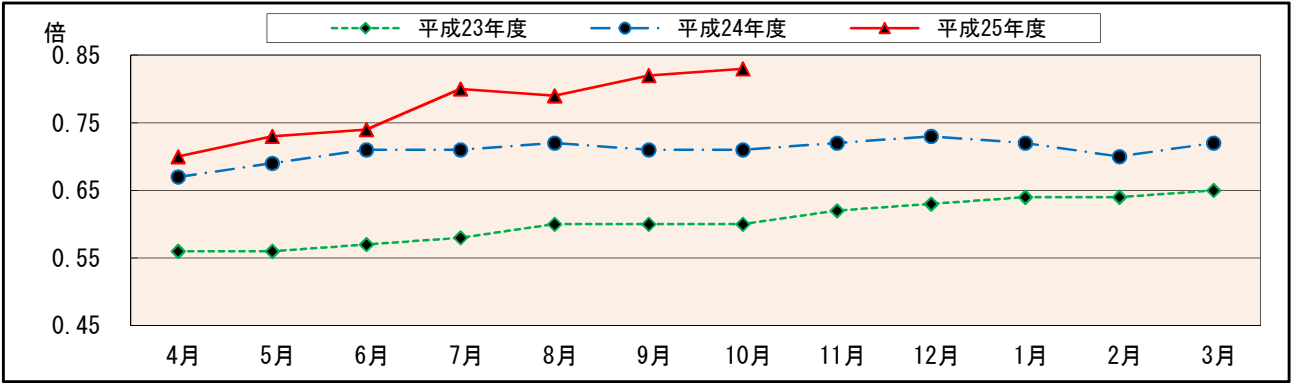


## 有効求人倍率の推移（季節調整値）



## 職業紹介主要指標

項 目		25年 10月	25年 9月	前月比 (差)	24年 10月	前年同月比 (差)	
全数 (パートを含む)	1. 新規求職申込件数	6,212	6,056	2.6	6,647	▲ 6.5	
	2. 月間有効求職者数	24,733	24,737	▲ 0.0	27,042	▲ 8.5	
	3. 新規求人数	8,982	7,417	21.1	7,985	12.5	
	4. 月間有効求人数	20,973	20,083	4.4	19,700	6.5	
	5. 紹介件数	10,477	10,395	0.8	12,303	▲ 14.8	
	6. 就職件数	2,978	2,699	10.3	2,913	2.2	
	7. 充足数	2,809	2,571	9.3	2,805	0.1	
	8. 有効求人倍率(倍)	季調値	0.83	0.82	0.01	0.71	0.12
		原数値	0.85	0.81	0.04	0.73	0.12
	9. 就職率 $\frac{6}{1}$ (%)	47.9	44.6	3.3	43.8	4.1	
10. 充足率 $\frac{7}{3}$ (%)	31.3	34.7	▲ 3.4	35.1	▲ 3.8		
中高年 (パートを含む)	11. 新規求職申込件数	2,420	2,205	9.8	2,415	0.2	
	12. 月間有効求職者数	10,446	10,304	1.4	10,982	▲ 4.9	
	13. 紹介件数	3,779	3,640	3.8	4,207	▲ 10.2	
	14. 就職件数	1,027	902	13.9	963	6.6	
	15. 就職率 $\frac{14}{11}$ (%)	42.4	40.9	1.5	39.9	2.5	
雇用 保険	16. 適用事業所数	20,213	20,163	0.2	19,930	1.4	
	17. 被保険者数	278,977	278,572	0.1	275,790	1.2	
	18. 離職票提出件数	1,909	1,641	16.3	1,902	0.4	
	19. 受給資格決定件数	1,720	1,502	14.5	1,767	▲ 2.7	
	20. 受給者実人員(所定内)	6,051	6,167	▲ 1.9	6,822	▲ 11.3	
	21. 総支給金額(千円)	736,561	693,493	6.2	821,890	▲ 10.4	

## 10月の雇用の動き

本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比0.5%減少し、有効求人数(同)は前月比0.4%増加したことから、前月より0.01ポイント上回り0.83倍となった。なお、前年同月比は、0.12ポイント上昇し44か月連続の上昇となっている。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で6.5%減少し3か月連続となった。なお、有効求職者数(原数値)も、前年同月比で31か月連続の減少となっている。新規常用求職者(パートを除く)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が4.0%(45人)増、離職者が9.9%(310人)減、無業者が18.7%(83人)減、となった。なお、離職者のうち事業主都合離職者も11.8%(113人)と9か月連続の減少となっている。また、「パートを除く常用求職者」を10歳刻みの年齢階層別(6区分)にみると、24歳以下が16.9%(134人)減、25～34歳が7.5%(97人)減、35～44歳が8.1%(87人)減、45～54歳が1.1%(9人)減、55歳～64歳が4.6%(28人)減、65歳以上が8.0%(7人)増で、全体では7.4%(348人)減となっている。

常用求職者を職業別にみると、「専門的・技術的職業」が3.6%(29人)増、「事務的職業」が0.1%(1人)減、「販売の職業」が13.4%(98人)減、「サービスの職業」が6.4%(67人)減、「農林漁業」が4.9%(6人)減、「生産工程の職業」が8.8%(52人)減、「輸送・機械運転の職業」が7.3%(18人)減、「建設・採掘の職業」が23.6%(41人)減、「運搬・清掃の職業」が13.7%(72人)増となった。

一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で12.5%(997人)増加で過去最高の8,982人となった。また、有効求人数(原数値)も前年同月比で6.5%(1,273人)の増加で4か月連続となっている。新規求人数を産業別にみると、前年同月比で、医療・福祉が302人(14.9%)増、教育・学習支援業が288人(248.3%)増、サービス業(他に分類されないもの)が274人(37.7%)増、建設業が225人(38.9%)等(18産業中12産業で増加)となり、宿泊・飲食サービス業が176人(25.3%)減、卸売・小売業が111人(8.2%)減、金融業・保険業が64人(54.7%)減等(18産業中6産業で減少)となったことから、全体で997人(12.5%)の増加となった。

職業紹介状況は、紹介件数が1,826人(14.8%)減の10,477件となり、就職件数は65人(2.2%)増の2,978件となった。うち、パートの紹介件数は378人(11.8%)減の2,815件となり、就職件数は31人(3.3%)増の978件となった。就職率(対新規求職者)は、4.1ポイント上回って47.9%となった。

雇用失業情勢は、改善の動きがみられるものの、一部の産業で新規求人が減少しており、今後の動向を注視する必要がある。